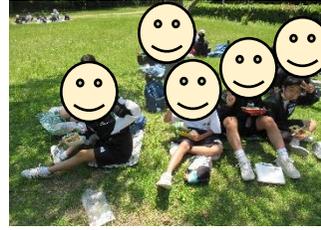




至誠を貫く



～誠実に人と接する 誠実に物事に取り組む 誠実に自分と向き合う～



🔥🔥 夕飯&風呂 ~脱糞食と戦場の風呂~ 🔥🔥

1日目の夕方は男子が先に食事、女子が先にお風呂。食堂では、食べる前から「いいにおい〜!」「お腹空いたなあ」と口々に言いながら生徒たちが入ってきました。やっぱりかわいい。コロナ禍を越えて、黙食なしで食事をする子どもの姿はとても嬉しそう、教員団も「戻ってきたなあ。やっぱりこれよなあ。」



と言いながら写真を撮りました。ただ残念だったのは、食べ始めです。ご飯やみそ汁は自分たちの机にあるものを配膳し、机の端まで渡していくシステム。まだみんなの分を配膳している仲間がいるのに、自分の分がそろわないや食べ始めちゃう人が…。自分が食べたいから食べるではダメなんです。「集団で生活するときは、他者の状況も考えて動く」これが基本なんです。さらに、片付け説明のときにおしゃべりや動きが止まらず叱られちゃいました。食事会場でも学びの連続、これが「旅行」ではなく「研修」なのです。みんなに知ってほしいのは、給食委員たちの影の活躍。みんなが来る前に、消毒や食器をすべて準備。帰った後も最後の片付けと机の消毒をしてくれました。



みんなが安全にスムーズに活動するために動く。世の中はこういう人たちがいるから成り立っているんですね。感謝、そしていつかは恩返しを!

お風呂は戦場と化していました。1クラス10分程度の入浴時間。家ではあり得ないスピードで洗い、温まるという研修独特の入浴。慣れない場所でのシャワーは、まず水の出し方からわからない。教員は、シャワーの出し方指導をしながら、びしょびしょ状態で脱衣所に出ようとする生徒を止めて体を拭かせ、速攻で髪を乾かさせ、忘れ物のないように帰らせる。まさに戦場。激戦むなく生徒が去った脱衣所には相方を失った靴下・下着・タオルなどの忘れ物が多数残っていました。(いまだに持ち主不明です。)

このような経験は、無駄なように見えて、「他者のことを気遣いながら行動する意識」や「自己中心的な行動を抑える意識」につながるんです。集団行動の基礎の基礎。こういう経験が今後の学校生活や社会人として生きてくるはずですよ。

ググッと成長!

実況報告

🌲🌸 オリエンテーリング ~活動開始~ 🌸🌲

バスの中では、元気いっぱいの生徒たち!到着後、入所式でも実行委員さんがセンターの方へ立派なあいさつ。生徒のみんなも大きな声で気持ちの良いあいさつ!みんな素敵でした!

そして、まず最初にオリエンテーリング。班で8kmのコースにある番号ポストを探し、時間設定どおりに動いていく活動。班の「協力」や「励まし」が本当に重要になってきます。みんな最高の天気



のもと、弾ける笑顔で深山公園へ出かけました。綾野が車で見回りしているのを発見した時も、『せんせー!』と全力で手を振ってくれる生徒たち。みんなかわいい!

昼食は班で計画した場所でお弁当!生徒たちは、気持ちの良い五月晴れのもとで食べるお弁当は美味しかったと思います。が…、その裏で教員団の大慌てが始まりました。本部への連絡が殺到。

「○組△班が、昼食場所に来ません。」「□組◇班が1時間過ぎてもチェックポイントに来ません。探してください。」「■組の○○さんが弁当を体育館に忘れたそうです。」「◆組の△△さんが水筒を忘れてます。」などなど。綾野は弁当や水筒をカバンから探して現場へ急行。行方不明の班を見つけた先生は計画通りに進むように指導。さらに行方不明の班は計画表を手掛かりに何人もの先生がコースを探し回る…。学校で2時間の学活を使って行動計画をたてていたのに…。計画そっちのけで行動した班が複数いたのです。事情を聞けば、「お腹がすいたから、あっちの広場で食べちゃいました!」とか「他のクラスの友達と一緒に行動してました。」などなど。「オリエンテーリング」ではなく、「ピクニック」になっていました。これからのフィールドワークや広島研修、修学旅行に向けて課題がたくさん見つかりました。ただ、悪かった面ばかりではなく、深山公園を訪れていた方々から、「本当によくあいさつしてくれました!!」という声をたくさんいただきました。これはこの学年のすごいところ。大事にしていきたいです。

玉野研修

入学してちょうど1か月。5月11日、12日の一泊二日で玉野スポーツセンターに行きました。いわゆる玉野研修です!旭東中でも1年生で宿泊を伴う研修をするのは4年ぶりとのこと。生徒も先生たちもドキドキの研修でした。中学生としての生活の基礎を固めたり、仲間の輪を広げたりするために、笑って・叱られて・褒められてを繰り返しながら、同じ釜の飯を食べてきました。

保護者の皆さまに、少しでも臨場感が伝えたく、言葉を少しくずしながら綾野目線でご報告させていただきます。お許しください。

〇〇 1日目の集合 ~はじまりのとき~ 〇〇

綾野は7時ごろから欠席連絡を受けるために職員室に待機し、そして集合10分前(8:10頃)にグラウンドへ。テンションMAXでグラウンドを走り回っているかもしれないという不安を抱きながら、門をくぐると、なんと全員が班別隊形でピシッと座っているじゃありませんか!素晴らしい!!…と思った直後に、おしゃべりが止まらず先生方から一喝!大きな期待と小さな不安のスタート。

気を取り直して出発式!!!

団長の教頭先生から、やる気満々の生徒たちにこんな投げかけが。**「全員で玉野研修のスローガンを言ってみよう!さん、はい!」**

見事な大声でグラウンドにスローガンが響き渡る…かと思いきや、徳の高い熟練の和尚様のありがたいお経のようなブツブツ声が…。小さな不安が大きな不安へと変化しそうでしたが、直後に実行委員長の宮崎さんがピシッとスローガンの説明と意気込みを話してくれました!綾野だけでなくその他の教員も、生徒のみんなも気合いが入った集合と出発式でした(笑)

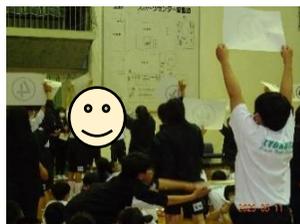
☆☺ 学年レクリエーション ～絆を深める～☺☆

1日目のラストは大体育館で学年レクリエーション！みんなで楽しみながら仲間のことをもっともっと知る時間。まずは**班対抗「先生クイズ！」**。いろんな先生の問題を4択で出題し、班で話し合って解答札を挙げました。例えばこんな問題。

Q.今日(5/11)が誕生日なHappyな先生は誰でしょう。

Q.日浦先生の趣味は？

司会進行はすべて保健体育委員さん。先生顔負けの司会ぶり。答えの発表の時は、「正解は…ドゥルルルルル…、ジャン！ ○○です！」とすべて口でドラムロールを流しながら盛り上げてくれました。クイズの問題もすべて保健体育委員さんが考えたもの。あれだけ見事な本番ができるのは、しっかりとした事前準備があったからこそ。本当にありがとう。



最終問題は校長先生に関する問題。正解発表後、なんと学校からみんなの様子を見に来てくださったご本人がマイクを持って登場！！いつも冷静で穏やかな那須校長先生なので、みんなのがんばっている姿を優しい言葉で褒めてくださると思いきや、体育館中央まで歩きながら、「1年生のみんな、盛り上がってるかい？」**「乗ってるかい？」**と野外フェスのロックバンドのようなMCが。生徒たちもその勢いに「イエーイ！」と大歓声！校長先生が矢沢永吉に見えたのは綾野だけではないはず！

興奮冷めやらぬ中、次に**クラス対抗「脳トレリレー！」**が行われました。走っていった先に、クジがあり自分たちが選んだ番号の「脳トレ問題」が出題。2人1組で走り、解けたら戻ってきてバトンパス、という競技。なぜなぞレベルかと思いきや結構難しい問題がそろっていて、どこが勝つかは全く予想できない展開に！頭を抱えて叫ぶ生徒がいたり、解けそうで解けない様子にジダンダを踏む先生が出てきたり（笑）。一撃で回答する組には大歓声が挙がっていました。例えば、こんな問題。

Q.「たまご」とかけてまして「泥棒」と説く。その心は？

Q.カメとラクダとサイが買い物に。何を買ったでしょう。

さらに盛り上げるために登場したのが、マイクで実況中継をする青木先生！回答する生徒の様子の実況や、応援席の生徒に声を合わせて「がんばれー！」と言わせたり！青木先生本人は大満足のパフ

オーマンスだったそうです！ところが、終わった後の反省会で、「青木先生のマイク音量が大きすぎて生徒の答える声が聞こえなかったんよ。」「なんか昔のパチンコ屋みたいだったね！」「ちょっと何言ってるかわからなかったですけど…」など、サンドイッチマンのボケのような辛口コメントが先輩先生から伝えられていました。ちょっぴり青木先生はへこんでましたが、次回のチャンスに向けてすぐ復活していました。生徒の成長だけでなく、青木先生のリベンジとい今後の楽しみができました！

レクのラストは、**クラス対抗「長縄大会」**。体育大会と同様のスタイルでがんばりました。ただ、このとき初めて生徒たちは男子の1分・女子1分以外に「クラス全員1分」が体育大会で行われることを知りました。「え～！」と生徒は驚いていましたが、すぐにどのクラスもやる気になって挑戦していました。表彰式では、綾野先生がダンディーな声で賞状を渡す予定でしたが、池田先生が作ってくれた愛のある賞状の文章に、「綾野さんにくん」や「ダイアン綾野」、「IKKO綾野」になってしまいました。**ゴイゴイスーで背負い投げ** **ハ～！パワー！！** (48歳にもなって…、こんなことしてるなんて…幸せです 笑)

ZZZ☺ 就寝 ～眠ろねばならぬ～☺ZZZ

宿泊研修の夜は、「まくら投げ」「ヒソヒソ恋話」！なんて思ってたから大間違いです！たぶん寝てなかったら先生たちがスーパーサイア人になるくらい怒るところ。各階で先生が叱っている声が響いていました。でもそれは、疲れている状態で寝不足になると体調を崩す原因になるから。先生たちは、全員に最後まで健康な状態で満喫してほしいと本気で考えてるからです。多くの人は疲れていたからか、30分も経たないうちにコロッと寝ていましたね！それでいいんです！（先生たちは、就寝中の急変に備えたり、不審者対策として廊下で仮眠…、からだバキバキでした）

🚪 学級討議 ～私たちの進む道～ 🚪

2日目がスタート！まずは朝のつどい。たった1日ですが、昨日の学びが発揮できていました。集合時にあちこちから「はやく並んでえ！」「静かにして！」と言う声。意識の高まりを感じます。体育大会をご覧になった保護者の方は、テントで生徒たちが声を掛け合う様子をご覧いただけましたか？あの様子が成果の1つです！



そして、2日目の重要な活動の1つ「学級討議」です。入学してからの生活、そしてこの玉野研修を通して自分たちの課題や長所を理解した上で「学級目標」を考えました。司会はすべて学級委員さん。各クラスごとに分かれて討議しました。様子を見てくださっていた教頭先生が「討議しているクラスの輪が中央に集まってきて、クラスがまとまっていくのが分かった！」と言ってくれました。各クラスで決めた目標は、各クラスが全員の前で発表。どのクラスもしっかり話し合った中身のある目標になっていましたね！学級委員さん、本当によくがんばりました。みんなも真剣に考えていましたね！大切なのはここから。作ることで満足してはダメですね！全員が同じ方向に進めるように団結していきましょう。



🍷🔥 野外炊事 ～同じ釜の飯を食う仲間～ 🔥🍷

玉野研修最後の活動、野外炊事。これはコロナ禍になって旭東中だけでなく、どの学校もしてなかった活動。玉野スポーツセンターの方も久々の野外活動だったようです。狭い調理場とかまどに、調理担当係、かまど係、飯ごう係に分かれて始めました。野菜を切ったり、火をおこしたり、飯ごうを使ったりすることは最近の若者たちには難しいかと思いきや、みんななかなかの腕前。家でのお手伝いやキャンプブームのおかげでしょうか？ごった返す野外炊事場でも進んでいきました。でも、大きな鍋での調理や安定しない炎での調理は難しく、完成したカレーは「シェフの気まぐれ野菜ゴリゴリカレー」や「お腹に優しいおかゆカレー」もありました。これも思い出！野外炊事は、味よりも班の協力やそれを共有する時間が大事。どの班も完成したカレーをいい顔で食べていました。

◆◆ 最後に ～総括～ ◆◆

生徒たちには、中学校生活の基盤となる「自分で考えた行動や集団のことを意識した行動、そして自立した行動」を求めて研修を行いました。たった1泊2日でしたが生徒たちはグッと成長しました。本当によくがんばりました！素晴らしいかったです！培った力を育てるのがこれからです！教員はヘトヘトになりながらも、「やる気」も満ちて帰ってこれました。有意義な研修となりました。保護者の皆様、早くからご準備ありがとうございました。